

6 申込みに必要な書類

全員の方に必ず提出していただく書類（別途書類の提出を求めることがあります。）

1. 町営住宅入居申込書	必要事項をもれなく記入してください【とじ込み書類】
2. 住民票	世帯全員が載っていて、続柄の記載のあるもの【町民課】
3. 住民税決定証明書	所得のある方全員【税務課】
4. 非課税証明書	住民税決定証明書の発行ができない方全員【税務課】
5. 完納証明書	全員の方の滞納がないことがわかるもの【税務課】
6. 住まいのアンケート	【とじ込み書類】
7. 賃貸契約書の写し	現在民営アパート等に居住している方

※所得に関する書類（上記3、4、5）は、中学生以下の方を除いて全員分必要です。

該当する方のみ提出していただく書類

○母子（父子）世帯	戸籍謄本
○寡婦（寡夫）控除に該当する方	戸籍謄本
○事実上婚姻関係が解消した世帯	戸籍謄本（親子別戸籍の場合両方必要） 一年以上別居していることを証明する双方の住民票又は 家庭裁判所に離婚の調停を申し立てている証明書
○内縁関係に該当する方	それぞれの戸籍謄本と内縁関係申立書【とじ込み書類】
○障害者の方	身体障害者手帳、精神障害保健福祉手帳等の写し
○生活保護を受給している方	生活保護受給証明書
○前年1月2日以降に現在の職場 に就職した方	給与支払証明書【とじ込み書類】
○前年1月2日以降に自営業を開 始した方	税務署長に提出した開業届の控 収支明細書【とじ込み書類】
○前年1月2日以降に退職し現在 無職の方	雇用保健受給資格者証の写し又は退職証明書 【とじ込み書類】
○前々年11月以降に、新たに年金 受給権を取得した方	年金証書及び年金支払通知書の写し
○日本国籍のない方	世帯全員の外国人登録原票記載事項証明書又は外国人登 録証明書（カード）表裏の写し
○現在婚約中の方	婚約申立書【とじ込み書類】
○町外居住者で町内に勤務場所の ある方	在職証明書【とじ込み書類】
○ハンセン病療養所等に入所して いた方	入所証明書（ハンセン病療養所等の所長又は、厚生労働 省健康局疾病対策課長が証明したもの）
○DV被害者世帯	次のいずれかの書類 1 婦人相談センター所長の証明（入所の証明） 2 母子生活支援施設の長の証明（入所の証明） 3 裁判所が決定した保護決定書の写し

様式第1号(第3条、第4条関係)

町 営 住 宅 入 居 申 込 書

年 月 日

小川町長 あて

申込者

印

小川町営住宅管理条例第7条第1項の規定により、関係書類を添付して次のとおり申込みます。

申 込 者	ふりがな				男・女	生年月日	年 月 日		
	氏 名								
	住所	〒 (方)				電話番号			
	勤務先	所在地	〒					電話番号	
現 に 同 居 し 、 又 は 同 居 し よ う と す る 親 族	続柄	氏 名	年 齢	職 業	年間総所得額 (円)	同居 別居 の別	障害者 障害部分 級		世帯を構成した 後継続して 居住を開始した年月日 年 月 日
	本人								
						同・別			現住所所在市 町村へ居住を開始した年月日 年 月 日
						同・別			
						同・別			
						同・別			
						同・別			
						同・別			
入 居 希 望 住 宅	名 称		期限付入居 希望		優先世帯・一般 世帯の別	合計年間総所得額 (A)		(A-B) ÷ 12か月 収入月額	
	第1希望								
	第2希望		有		控除額 (B)				
			無						

※太線枠内は記入しないでください

給与支払証明書

氏名		採用年月日	年 月 日	職種		扶養 親族	人
----	--	-------	-------	----	--	----------	---

年月	基本給	賞 与	時間外勤務手当	その他の手当	月 計
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
合 計					

上記のとおり給与を支給したことを証明します。

年 月 日

住所 _____

電話 _____

名称及び

氏名 _____ 印

○記載上の注意

ア 勤務が1年に満たない場合は、その該当月だけ記入してください。（前の勤務先等での収入は記入する必要はありません。）

イ 記載事項は給与の原簿からペン等で正確に転記してください。

ウ 記載を必要としない欄は斜線を引いてください。

エ 訂正箇所には必ず訂正印を押してください。

収支明細書

年 月 日

1. 所得者住所 TEL

氏名 印

2 業 種 名

事 業 所 所 在 地 TEL

事 業 所 名

3 事業開始年月日 年 月 日

4 事業期間 年 月 日 ～ 年 月 日

5 月別収支内訳

		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	合 計
収 入 の 部														
	計													
支 出 の 部														
	計													
差 引														

※この収支明細書を提出する方は現金出納帳など、収支明細を証明できる帳簿を持参してください。

退職証明書

住所 _____

氏名 _____

上記の者は、 年 月 日付けで退職したことを証明します。
(在職期間 年 ヶ月)

年 月 日

住所 _____

証明者 名称 _____

代表者 _____ 印

Tel _____

小川町長 様

婚約申立書

私たちは、 年 月 日に婚約していることを申し立てます。

年 月 日

申立者

住所 _____

氏名 _____ 印

住所 _____

氏名 _____ 印

小川町長 様

内縁関係申立書

私たちは、 年 月 日頃から内縁関係にあることを申し立てます。

年 月 日

申立者

住所 _____

氏名 _____ 印

住所 _____

氏名 _____ 印

小川町長 様

在職証明書

年 月 日

小川町長 様

事業所名

所在地

代表者

電話

取扱者名

次のものは、当事業所に在職していることを証明する。

氏 名	
住 所	
就職年月日	
身 分	常 勤 ・ 臨 時 ・ パートタイム
職種(仕事の内容)	
1日の労働時間	午 時 分 ～ 午 時 分 (時間 分)
給 与	月 給 ・ 日 給 ・ 時 間 給 ・ 歩 合 給

裏面の注意を読んで記入してください

現在お住まいの住宅に関するアンケート	
住所 _____	
氏名 _____	
種 別	① 民営アパート ② 民営借家 ③ 社宅・寮 ④ 親その他の親族 ⑤ 貸間・下宿 ⑥ 公的住宅 ⑦ その他()
構 造	① 木造 ② 鉄骨・鉄筋コンクリート造 ③ コンクリートブロック造 ④ その他() ※建築後 _____ 年
型 式	① 一戸建 ② 共同住宅 ③ その他
間 取 り	① 1K ② 1DK ③ 2K ④ 2DK ⑤ 3K ⑥ 3DK ⑦ 4DK ⑧ その他()
居住室 面積	DK(畳)、(畳)、(畳)、(畳)、(畳)、(畳)、 合計 畳 ※間借りしている場合… 階の 畳
家賃及び 契約期間	月額 _____ 円 ・ _____ 年 _____ 月 _____ 日まで
通勤時間 (片道)	小川町に住民票は無く、勤務場所がある方のみ記入してください。 時間 _____ 分
困窮理由	① 他の世帯と同居(_____ の世帯) ② 住宅が狭い ③ 老朽住宅(築 _____ 年) ④ 非衛生・公害がある ⑤ 設備不完全 (_____) ⑥ 災害の危険 ⑦ 立ち退き要求(期日 _____ 年 _____ 月 _____ 日頃) ⑧ 高家賃 ⑨ 遠距離通勤 ⑩ 買い物、通勤等に不便 ⑪ プライバシーが守れない ⑫ その他 (_____)
申込回数	① 初めて ② _____ 回目

記入上の注意

1 構 造

- ① 木 造……………建物の主な構造部分のうち、柱、はりなどの骨組みが木造のもの。
- ② 鉄骨・鉄筋……………建物の骨組みが鉄骨コンクリート造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造のもの。
- ③ コンクリート……………外壁がコンクリートブロック造、建物の重さをその外壁全体ブロック造で支えている造りのもの。
- ④ その他……………上記以外で、例えば鉄骨造(柱・はり鉄骨のもの)、レンガ造等。

2 形 式

- ① 一戸建て……………1建物が1住宅であるもの。
- ② 共同住宅……………1棟の中に2つ以上の住宅があり、廊下・階段などを併用しているものや、2つ以上の住宅を重ねて建てたもの。
- ③ その他……………上記以外で工場や事務所などの一部に住宅がある場合。

3 間 取 り

- 数字は寝室数、Kは台所、DKは食事室兼台所です。

4 通 勤 時 間

- 自宅を出てから勤め先に着くまでの普段の通勤所要時間について記入します。
徒歩や乗り換え、待ち合わせの時間も含めます。

なお、次のような場合、便宜上自宅で仕事をしているものとみなします。

ア 農家の人が、自家の田畑・山林で仕事をしている場合

イ 自営の大工・左官・行商に従事している人など、自宅を離れて仕事をしている場合

ウ 雇われて船に乗り組んでいる場合